

《第58回》平成三十年一月の作品

へ一月十二日（金） 於 文京シビックセンター

5階D会議室

小名木川の昔は知らず都鳥
（清助）

破魔矢抜く巫女の仕種も初初し
（貴美）

大山を赤く染め行く初日かな
（奉男）

去年今年めぐる命の愛ほしき
（孝昭）

故郷の義母を見舞し二日かな
（隆治）

添寝して絵本を開く冬銀河
（平六）

歩く児に答へるやうに霜柱
（一江）

松過ぎの駅へと急ぐ背広かな
（正雄）

歩み来し道それぞれに年賀状
（正佳）

床の間の影青に射す初明り
（前歩）

アルプスを遥かに据ゑて寒に入る
（芙沙）